

第2期しずおか中部連携中枢都市圏ビジョンの策定について

1 経緯

- ・ 平成29年度に静岡県中部地域5市2町による連携中枢都市圏を形成し、第1期しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン（計画期間平成29年度－令和3年度）を策定
- ・ 第1期しずおか中部連携中枢都市圏ビジョンにおける計画期間が今年度（令和3年度）をもって満了

2 概要

- ・ 5市2町が連携して、地域の一体的な発展を目指すため、具体的な取組を示した第2期しずおか中部連携中枢都市圏ビジョンを策定する。
- ・ しずおか中部連携中枢都市圏ビジョンに登載する主な内容は下記のとおり
 - (1) 連携中枢都市圏の構成自治体
静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町
 - (2) 計画期間
2022年度（令和4年度）から2026年度（令和8年度）までの5年間
 - (3) 圏域が目指す将来像と将来目標人口
圏域が目指す将来像 海・山・街道を活かした多極連携・交流都市圏（第1期と同じ）
将来目標人口 短期目標 111万人（2025年）／長期目標 100万人（2040年）
 - (4) 計画の体系について
「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能のサービス向上」の3つを取組の柱に、その取組内容と具体的な事業により構成する。
 - (5) 主な事業
 - ・ 5市2町イベントニュース発行事業
圏域内のイベント情報等を紹介する広報「GO TO」の発行
 - ・ 共通電子申請サービス利用事業
行政のデジタル化の一体的な推進に向けた共通の電子申請サービスの利用
 - ・ 大井川流域ニューツーリズム推進事業
大井川鐵道のSLフェスタ、トーマスフェアの開催支援や観光情報の発信等の実施
 - ・ JR駅前等賑わい創出事業
JR駅前等におけるイルミネーション等の実施